

2006 年度

科目名 地理学 B	対象学科・学年 文学部文財 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 長谷川孝治
授業テーマ 環境の変化と環境保全への道		
授業の概要と目標 人間と環境の関わりとその歴史を明らかにし、現代における環境保全の道を探ることを目標とする。そのため、まず地球規模のさまざまな環境問題と世界の特続的発展の可能性を概観したのち、世界各地の環境問題とその解決に向けてのさまざまな試みを、世界、国家、個人の各レベルで考察していくことにする。		
評価方法 出席・受講態度（10%）、時間内レポート（20%）および定期試験（70%）による。		
テキスト 資料プリントを配布。	著者	出版社
参考書 講義時に指示。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. はじめにー「環境」の意味 1. 環境へのまなざし 1ー古代 2. 環境へのまなざし 2ー中世から近世へ 3. 現代の地球環境 1ー地球温暖化と異常気象 4. 現代の地球環境 2ー人口問題と絶滅危惧種 5. 現代の地球環境 3ー国連環境会議 6. 現代の地球環境 4ー世界遺産 7. ヨーロッパの環境問題 1ーオランダのポルダー 9. ヨーロッパの環境問題 2ーイギリスのナショナル・トラスト運動 10. 旧ソ連の環境問題ーチェルノブイリ原発事故 11. 中国の環境問題ー経済成長と環境 12. アフリカの環境問題ー砂漠化と民族 13. 日本の環境問題 1ーヒロシマとナガサキ 14. 日本の環境問題 2ー水俣病 15. 試験		